（六日夕刊）

磐城新聞

休刊　大祭第一第三日曜
定價　壹枚二錢、壹ケ月五十錢、郵税十錢
廣告料　二行五十錢（指定廿錢增）
發行兼編輯印刷人　蓮沼龍輔
福島縣平町田町拾六
發行所　磐城新聞社
電話五六四番

流行學者の策動

優諚問題を管見して

◎田中首相の閣員の選考の不當は滿天下の識者は勿論與黨の心ある者をして苦々しく感せしむるに充分であるが、此の選考の不當を主因として發生せしめた優諚問題の如きは首相の輕率突飛を實證するに足るとしても、必ずしも首相の不忠不臣を證明するものではない。素より解釋の仕樣に依つては皇室に累を及ぼす惧れありとして攻擊せられ得る餘地もあるが此の攻擊は平素衷心より皇室中心主義を信奉し、自ら田中首相等と比較にならぬ程の勤王士にして始めて攻擊の資格を有する。

◎此の點からいへば、かの朴烈問題に當面して内閣の存命策より割り出して朴烈に同情し問題を最小限度に輕視せんとした民政黨内の憲政系分子は田中首相の臣節を云々する資格を有しない。若槻内閣に對して皇室に對する觀念に根本的相違ありとなし、且つ若槻内閣と倶に天を戴く能はずと宣言せる床次氏一派こそ田中首相攻擊の有資格者たるべきであるに、此の一派が却つて沈默し憲政系の桃色分子が噪ぎ立てんとするは、明かに皇室問題を黨爭具に利用してゐることを立證する。

◎殊に不可思議千萬なるは帝大及び早大の數十名の學者達の此の問題について噪ぎ出したことである。皇室に對する忠節の念に於ては本邦全學者中第一人者なりと自負する上杉博士が田中首相を眞向に攻擊し出したのは好漢兵を知る者なりと一應御世辭を呈して置かう。勿論上杉博士の最近二三年の言動は終始一貫を缺き、加藤内閣當時純正普選運動の御先棒を勸めるかと思へば、若槻内閣當時諸[illegible]御行、唱へ朴烈問題の突發の當初一人にても蹶起すべきが如く傲語しながら、中途志を變じて苟皇室に關することとなれば沈默を守るべしとなし動かざること山の如き始末となつた。而も今回は田中首相の臣節問題に就いては苟皇室に關するものとして十七學者の先陣を承はつて居る。彼れも一時、此れも一事、獅子豹變、衝動的發作人物の好典型として審美的鑑賞の一對象たるを喪はない。

◎若し夫れ美濃部博士の策動に至つては盜人猛々しといはざるを得ない。九州大學の新設せらるゝや桑木博士が文學部教授を選考せる如く、美濃部博士は法學部教授を選考せるに、博士は新人會系の青二才共を拔擢して九州大學赤化の張本人たる役目を演じたではないか。現に博士の推擧にかゝる、香坂石濱等の諸教授は馘首され、此等の赤化教授の麾下たる數名の學生は共產黨事件に關聯して放校せられた。されば美濃部博士の如き若し眞に臣節を解するならば、宜しく公職を辭して天下に謝し少くとも今後數年間は謹愼を守るべき筈である。而も事こゝに出でずして田中首相の臣節を云々せんとするは強盜が竊盜を捕へて交番につき出す滑稽、題材に非ずして何ぞ。美濃部博士から忠節論を聽かんよりは、寧ろ山田順子を聘して貞操論を聽くべき[illegible]

◎美濃部山田の二博士は現内閣に於て參與官、役人なつてゐる。若し二博士にして現内閣を信任せずば須く、先づ參事官職を辭し而して後に堂々として内閣彈劾に猛進せよ。自身から役人の祿を食みつゝ片手間に倒閣運動めきものを試みるとあつては餘りに蟲の善い仕打ではないか。安全地帶の置物に潜んで敵に當るも當らざるも可なるが如き彈丸を放つは支那傭兵の戰術である。吾人は二博士が支那人なるか日本人なるかの質問を發する非禮を敢てせんと欲する（いち生）

※明日の吉凶※
新暦六月七日
舊暦四月二十日

△一白　身飾りを質素にして分限を守れば大吉なり
△二黑　充分と思ひし事にも行き惱みを生じ失ひ物注意
△三碧　苦しみ多くとも後日の爲と思ひて辛抱すべし
△四綠　自分でも思はざりし事に不圖手出し苦しむ日
△五黃　氣を緜め油斷なくはげむときは大望も成るべし
△六白　進路をまげず既定の方向に歩むが安全の日
△七赤　永久に亘る事を始めるには尤もよき日なり
△八白　金錢出づるとも苦にするなかれ後日大に入る極
△九紫　目下に逆らはぬ樣にすべし外に在りて失ひ物注意

講談

鬪ふ男達 (107)

高田　涙川作
尾崎　雪峰畫

爭鬪の仲裁人

源左衛門がいかに必死としても新吉の方が腕が一段優れて居る、平岡と濱田とは兩人の勝負を大勢の子分を相手にしながらも見て居たが大丈夫と分つたから源左衛門の子分を片ッぱしから追散らしくれんと荒廻つた一方大和田も膳堀内小源太水口文吉の三人はうしろの崩れ立つたを盛り返さんと一層勇を鼓して斬り立てるからやゝ一身田の纉場、戰爭が開始されしかと思はるゝばかりの大混亂となつた火柱の子分辨天の佐吉は若へたが一本までは大丈夫勝てる形勢であつたが嵐の方へ三人の加勢が出てから形勢忽ち一變し火柱方が八分の負けとなつたこの出入りにおくれをとれば火柱の勢力は地に落ち身內はチリ〳〵バラ〳〵もう二度頭を上げることはできねね早く代官佐々佐太夫樣のもとへ知らせ御加勢を賴むより他に策なし」と爭鬪の中を拔け出て松阪の方へ驅出した

この時遙向ふより五六十名の人數が向ふ鉢卷玉たすき身ごしらへ嚴重に一身田の鬪爭場へくる一團があつた、これは當時桑名の大貸元以前は江戸の力士で幕の內まで取り上げた角力上りの嵐山五太夫つゞいて四日市にゐる賴政幸次、この人今では道樂稼業はよしてゐるが一時江戸までその名を知られ本年は六十一歲の老年だがなか〳〵の元氣者これも五十人ばかりの子分がついて居る早くもけんくわ場へきたり入亂れて爭ふ中へはいり

「待つた〳〵まつてくんねね桑名の五太夫だ嵐山の五太夫だこのけんくわはどうか己に兩人に預けてくんねね」

「サア源左衛門長吉も賴政幸次が二人けんくわは預かつたサア引ケツ」

五太夫と幸次が互に子分肩にかゝつて大音聲に叫んだ

「オイこゝへきなすつたは桑名の五太夫さんに幸次の父つあん[illegible]によりやア引かねばけんくわでもねえが相手の機嫌が分らねゝは刀を納めることはできねね」

長吉は先づ言葉をかけた賴政幸次は長吉にとり先代の親分で自分は心の跡を讓られたものゝこの人に出られちアいやといふことはできないのだ。

「ヨシヽ手めねが聞きいれてくれるとなりやア源左衛門の方は己が引受けたサアそこにゐる火柱の兄弟、長吉の方は己れに預けてくれたのだ決して片手落のことはしねねどうか預けてくんねね引いてくれッ引けッ〳〵」

五太夫は更に源左衛門の方を說いた。

「ヨシッ仲裁のしようによつちやア承知はできねが仲裁人はおめねと賴政のおやぢさんだ、ヨモヤまかさぬといふわけにも行かねね、それぢやア一先ず引くことにしやう」

こゝで相引くといふことになつた、けんくわは長吉の方が七分の勝であつた、もつともこれには多福の新吉、平岡、濱田といふ加勢があつたためである、源左衛門の方では仲裁人の手まへやむなくまかすことはまかせしもの殘念で仕方がない、あの三人さへゐなかつたなれば喧けんくわはまる勝ちで早くも松阪の町へ引上げることができただ、どうして長吉はあんな野郎共をつれてきたのだらうと不思議で仕方がない、そりやアもつともなこと弟味方してもらつた濱田新吉さへ[illegible]者が知らないのだ。

とも角嵐山五太夫、賴政幸次の扱かひでけんくわは中止し火柱の方は松阪の方へ引上げる、平岡幹之進、濱田元右衛門、新吉の三人も松阪へ歸らんとした。

「イヤそこへおけへりなさるお三方しばらくおまちなさつてくんなさい」

長吉は三人を呼びとめた

廣告

心配ご無用！
ドンナに惡性頑固な慢性淋病も本劑の強烈な殺菌力で尿道へ奥深く侵入せる淋菌を見事に滅殺しウミも痛みもケロリと治療す
今すぐ御服用を……
淋病最新藥
トリックス
輕症用一圓・二圓（旅用）
重症用三圓・五圓・十圓（十二日分）
（說明書三錢郵劵封入贈呈す）
平町五丁目角
特約店　山野邊藥局

夜間診療
胃腸
内科　十二指腸虫病
專門
内科部
梅毒
淋病　婦人病　皮膚病
專門
外科部
平町南町　松村病院　電話七〇一

瓶詰販賣開始
一升瓶詰　一圓二十錢
四合同　四十五錢
二合同　二十三錢
自信ある優等酒を卸値より
安く廣く賣るために
新に瓶詰小賣部を設けました
平町　永山酒造店小賣部
電話二〇七番

宮内省御用達
ヒゲタ醬油
醸造元　銚子醬油株式會社
特約店　平町田町
廣瀨支店
電話五四番

ホシ胃腸藥
胃腸病藥
星製藥

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平町五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋銅鐵金物問屋
(久)釜屋商店
諸橋久太郎
電話九番・一三九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は(久)の生命なり

國產品普及宣傳
抽籤附　大特賣
精工舍製腕時計セイコー
大懸賞額

賞品

一等	金壹百圓（復興債劵）	五十本
二等	金五十圓（同）	百本
三等	金拾圓（同）	二百本
四等	金五圓（同）	五百本
五等	精工舍製ニッケル丸形机上時計（市價一圓[illegible]）	四萬九千五百五十個

賞金總額金拾萬貳千九百七拾圓也（一本も空籤なし）
特約店　會田時計店
平町四丁目（電話三六三番）

内科、小兒科（院長每日診療）
院長　醫學博士　難波睦
内科部長　栗野省三
外科一般花柳病科
外科部長　醫學士　氏家憲介
產婦人科
產婦人科部長醫學士　五十嵐雄二
藥局
藥局長　吉本孝平
本院主事　賀澤忠治
電話七二番

獨逸シーメンス、ユニバーサル、ヘリオドル
最新X光線裝置
五月十日ヨリ診療開始
主任　醫學博士　難波睦
入院自炊ノ便アリ
看護婦募集
平町　磐城共濟病院
電話六四一番

内科。外科。婦人科。
小兒科。花柳病科。
磐城病院
平町田町本通り
（電話一一四番）
入院隨時

涼味溢るゝ
夏の粧ひ!!
浴衣地陳列に集ふ人氣
スター好み
音曲ゆかた地（一反毎にプロマイド呈上）
婦人世界賞讃
表現ゆかた地（一反毎に懸賞投票劵呈上）
季節品階上に陳列しております
どうぞ御誘合の上御來店下さい
平町
三井呉服店

内科、小兒科
花柳病科
入院應需
藤沼醫院
平町紺屋町
電話平長五〇七番

金牌受領　郡山市開催　商工博覽會ニ於テ
銀牌受領　仙臺市開催　東北產業博覽會ニ於テ
右は今回開催ノ兩博覽會ニ於テ入賞ノ榮ヲ擔ヒ申候御披露旁々今後一層ノ御引立御用命希上候
印半天
用達業
平町
草野染工場
電話三四八番

青年訓練所生は一年半で除隊

相當成績を收めた郡下町村の熱心

石城郡各町村が相當の犧牲を拂ひ在郷軍人分會等と共力旺むに實施しつゝある青年訓練所の成績は相當見る可きものあり、その設立目的の前途を囑望されてゐるが青年訓練實施に伴ひ歩兵科の在營短縮は昨年一月十日の入營者は本年七月九日滿一年六ケ月の期間となり漸く實現されることになるが青年訓練修了者と雖も學術品行不良なるものは短縮の恩典に浴せしめないといふので當局はそれ／＼その調査に懸命である、現に角一師團を通じ二千名位の數に上るだらうとの事なれば六月中旬になればそろ／＼除隊氣分が街頭にも現れるだらうさて之等の青訓出が一ケ年半で除隊するとして果してその技術が從來の二年在營者に比し遜色なきか疑問とされてゐる、特に本年短縮が受くる青訓出の兵隊さんは訓練所に於て百時間の訓練を受けたのでそれもどの程度の訓練であつたか甚だあやしいもので自然二年在營者におとるものと見られてゐるが將來四百時間の訓練を修了したものまで二年在營者に比し實績に於て遜色あるとすればそれこそ青訓の意義をなさぬもので各方面から注目されて居る

磐城中學校で教室增築

入札請負決す

平町磐城中學校は今回現在の生徒控室へ二教室七十六坪八合七の平屋建を新築すべく指名入札の結果平町の丸山慶治組八千八百五十圓で落札したが竣工期間は九十日である

個人營業收益稅

稅額人員共に減

前年度に比較調查して

平稅務署の調查

平稅務署管內における昭和三年度個人營業收益稅は既報の如く決定それ／＼通知狀を發したが個稅を種類別に示せば

種別	人員	純益金
物品販賣業	五五八	六五四、六八六
無盡業	一	一、八〇九
金錢貸付業	一四	二〇三、三三一
物品貸付業	二	二、〇一七
製造業	一四	二五、四九〇
運送業	二	一三、七四三
請負業	三三	三三、一〇三
印刷業	七	七、八九九
寫眞業	五	四、八四二
旅人宿	一五	三三、六七二
料理店	二四	一三七、六五三
周旋	四	四、〇〇〇
代理	二	五、四七三
仲立	一	一、二六〇
問屋	六	七、三三八

で合計人員千十七名この純益金百三十四萬五千三百八圓でこれを前年に對比すると人員に於て一割六分、稅額に於て六分六厘の減となつてゐるがこれは不景氣の結果を反映してゐるものである

十日は時の記念日

時計の傳來と其他

六月十日は時の記念日でありますそこで時計に關する事を調るのも面白いと思ひます、元來現今用ひられるやうな機械の時計は九世紀の半頃イタリーの僧ハンフイックといふ人が初めて齒車裝置のものを發見したに初まるのですが、それまでは日時計、水時計、砂時計等によつて時をきめたものであります十三世紀の末にジャックといふ時計師が鳴金をつける工夫をし十六世紀の末に懷中時計が發明されたものです日本に輸入されたのは室町時代の事であります、即ち日本紀元二千二百年頃です、德川時代には日本でもいろ／＼改良されて櫓時計など七寶や彫刻等で裝飾を施したものか將軍家や城中などで用ひられました、それに分銅を麻繩でつるした、分銅引器械は非常に正確なものでありました、現今ドイツ製の分銅引大型時計はこれに改良を加へて、繩を鎖にしただけのものでこれは正確な時計ですその頃にも懷中時計がありましたが、ことも大形で鍵卷きでありました、側には彫刻を施したもので、將軍家その他で珍重されてをりました、明治時代にも鍵卷きが普通でしたがダボ押し式即ち時計の左端のダボを押して時計を合せる針を廻す仕掛けのものが出來、次いで只今のリウズを引き出して時間を合せるものになつたもので、鍵卷きからリウズ式に改良さるまでは長い年月を經ました、大正の時代になつてはいろ／＼進歩したのが出來、大型は少くなり分厚なものが薄型に兩蓋は片側に改良され形ちも四角や小判型などのあらゆるものが出來るやうになりました、その他に活動に便利な腕時計、歩きながら自然に哩數を計れる歩時計スポーツ用のストツプウオツチ、動脈を計る動脈時計、釦時計その他指輪時計などが考案せられて、使用範圍も廣く需要も殖ゑる一方であります只今では腕時計全盛の有樣ですが極小さいものでは五型等いふ昔のそれと比べて大へんな相違を見せてをりますしなほこれから改良されて行つたら果してどんなものが出來る事でありませう。

魚の行商人

平署に捕はる

平町字鎌里町居住栃木縣那須郡東那須野生れ魚行商人小高金松（三二）は去月中平町三丁目角でバナナの叩き賣りをしてゐる平町新川町果實商對島竹松方雇人小澤德次郎（一九）の隙を覘つて秤一挺代二圓五十錢を竊取何喰ぬ顏で此れを使用してゐた事發覺昨五日平署の青田猪狩兩刑事に逮捕されたが此奴は胡鼠泥を常習としてゐた者で餘罪も頗る多い見込目下嚴重な取調中である

二萬四千餘圓の平町の家屋稅

賦課查定を決定する

けふの委員會

平町では昨五日町會を召集各種稅率の決定賦課方法等に對し協議した事昨報の如くだが家屋稅二萬四千三百七十五圓五十四錢に對し家屋の所有者は千四百九人、建坪十萬八千三百三十八坪の割當率決定に關しては委員附託と決定し直ちに

井上茂作、柏原愼吾、佐藤芳松、加納五郎、荒川淺次郎、渡邊貫一、吉田五平、大谷久藏、森本盛一、永山義太郎、吉田定太郎

の諸氏十三名を委員に選任し井上茂作氏を委員長に推し今六日午前十時から委員會を召集家屋敷地の地位級決定を爲した尚昨日の町會に提出された傳染病舍の新築案は工費六千二十圓を以つて新築の原案通り可決

汚物捨て科料

平町字三丁目飲食店第五新橋方抱へ酌婦阿部みは塵芥汚物を數回附近の溝に捨て警官の注意もきかなかつたので四日科料二圓に處せられた

雜種財產の拂下金未納

整理に大多忙

平稅務署管內昨年度中の國有雜種財產拂下件數は宅地三件、耕地百六十四件、原野百六件、雜地五十七件、合計三百三十件に上りその拂下げ價格も二萬五千九百余圓に達してゐるが右は大部分三坂村差鹽方面で村民が改租當時より公然占有使用し來りたゞ稅金の負擔と手續きの煩鎖さを免るため今日に至つたもので殆んど各自の所有地なるかの觀あつたもののみである處からいま改めて拂下代金を納附するに當り義務觀念が比較的稀薄なるもの〻如く差鹽方面の未納額尙八千圓以上になつてゐるので稅務署當局においては目下これが整理に腐心中である

女優さんに持てる

フインガー・ウエーヴ

ユ社のノーマ・タルマツヂ發明

ノーマ・タルマツヂはユナイテツド・アーチスツ入社第一回作品として、「紅い鳩」に主演したが凝り屋のノーマ、普通の斷髮では古いから何か新工夫はないものかと、いろ／＼苦心した結果、斷髮のウエーブを指でかけることを思ひつき早速これを用ゐた處、生え際の具合が非常によくて嫌味がなく天然自然浪を打ち彌が上にも美貌を助けたのでハリウツドの女優連我れも我れもとフインガーウエーヴを始めたところが此の映畫を見せて貰つた蒲田の女優さん達も其の效果を認めて此の頃銀座の美容院はフインガーウエーヴの註文ばかりとは驚かざるを得ない、フインガー・ウエーヴの效能は生え際の美しさと共に髮の質を損じないのが特長ださうだ、此の映畫は十三日から封切されたから物見高いモガ連中の間に旺んに流行することであらう。

「孤兒は悲し」　封切

東亞映畫根津新監督宮島健一、都さくら主演現代悲劇「孤兒は悲し」は二十二日封切

「ひよどり草紙」（第四篇）　封切

マキノ映畫吉川英治原作內田爾子脚色人見吉久助監督、岡島艶子、マキノ梅太郎主演連續時代劇「ひよどり草紙」第四篇十五日から封切公開

デル・リオの「アマゾン」の紅薔薇」

フオツクス支社が五月特頭に提供するジヨン・グリフイス・レイ監督ドロレス・デル・リオ、チツド・マクナマラ、レスリー・フエントン主演「アマゾンの紅薔薇」は白人と深山の乙女の原始的な戀愛を取扱つたものでこれにアマゾン河の魔主と言はれる大鰐魚、大蛇、食人人種等を配したもので從來のアメリカ映畫では見ることの出來なかつたエキゾチイツクなものである

ユナイト映畫「紅い鳩」

「凸凹青春の卷」

パラマウント社の「凸凹青春の卷」は郷や盛子の爲め戀の大競爭をなする喜劇で二十日封切。

澤渡の火事

嬰兒が大火傷

石城郡澤渡村大字下市萱字瀧炭燒き佐藤乘吉（三六）の炭燒き小屋から五日午後三時ごろ發火し同小屋を全燒したが常時小屋に寢てゐた同人二男力男（一）は全身に大火傷を負ひ生命危篤

俺れの乾分になれと巡査に脅迫狀

圖太い賭博の親分から

平署徹底的檢擧

湯本町字上町賭博常習越春新一（三四）は四日平署へ檢擧されたが同人は同町駐在所巡查に宛て貴樣が俺の乾分にならなければ覺悟があると脅迫狀を送つたことも判明、賭博の現行犯を巡査に踏込まれて逃走してゐた罪と合せて嚴重平署で取調べ中であるが同町は炭礦地で地方から多くの遊び人が入込み警察當局の眼を盜んでは賭博を開帳しそれで生活を續けてゐる者も多く從つて親分乾分などと云つて連絡を取り社會の秩序をみだしてゐる事實もあるので平署では巡査に對して脅迫狀を送つた事實に徵しても此際徹底的取締をなす方針であると

豚疫痢流行

錦村で十一頭斃死

石城郡錦村中田地方一圓に豚疫痢が流行を極めてゐるが縣では家畜傳染病豫防法に依る豫防注射に依つて撲滅に努めてゐるが又々同村中田川瀨岩吉氏の飼豚十一頭へい死した

起業校敷地

內郷村を收容

石城郡內郷村起業學校敷地擴張のため收用すべき土地細目左の如く知事から公告された

石城郡內郷村大字高坂字臺三八番地畑三九番宅地

けふ晝間興行から少女歌劇の幕開く

前人氣非常に高く

今明の聚樂館

本社並に同業磐城時報、常磐毎日新聞社後援に係る日本少女歌劇團一行は昨報の如く今六日午前十一時平着にて來平した、之れにより先き兼ねて一行に馴染深い平町のオペラファン連は割れん許りの好評を以て一行を迎えた、一行は平着少憩の上直ちに町廻りをなし午後二時より平町第一、第二小學校を初め各學校生徒の爲め晝間興行をなし非常な盛況裡に午後五時一と先づ閉じ午後六時より夜間興行に移つたが流石人氣ある一行の公演は非常な人氣を呼び殊に新聞社讀者優待券を持參すれば僅か三十錢で此の大歌劇一行の練熟せる大衆藝術を觀る事が出來ると云ふので今六、明七日の兩日は非常な滿員豫を想想されてゐる

支那問題講演

平青年團主催の

平町青年團では今六日午後七時から南町日本キリスト教會堂內に講演會を開催するが講演者は支那問題の研究家小松重雄氏で當日の演題は「新らしき支那を見よ」であると

磐中語學の天才兒

春日巳代造君逝く

螢雪の功遂ひに實らず

高久院長の篤行

磐城中學校在學當時より語學の天才として知られた平町六丁目春日巳代造君（二三）は新聞配達その他の苦學を勵み磐中卒業後早稻田高等學院に入り螢雪克己勉學にいそしむうち不幸病の冒す處となり今年二月初め遂ひに歸郷の止むなきに至りたるも元來豊かならぬ同君は思ふ樣な醫療を受ける事も出來ず肋膜炎、腸胃病その他の餘病が益々重り來る氣の毒な青年の前途に同情した高久病院長高久忠氏は無料で入院施藥を引き受け熱心に救ひの手を延べたけれども不治の疾患には如何とも勝つ能はず遂ひに昨五日逝去したが磐中職員生徒間や一般世間は春日君の死を悼むと共に高久院長の篤行を激賞してゐる

石城神職會

けふ協議會

石城郡神職會では今六日午前十時より平町磐城訓盲院に於て協議會を開き今秋行はせらる御大典に際しての執行事業その他に就て協議した

平驛の改築

設計を急ぐ

愈々近く實現

平驛の改築問題は今度こそどうやら本物でこれまで屢傳へられてゐた眉唾ものとは全然話も異つて既に秘密裡に行はれてゐるので詳細を聞知する事は不可能であるが設計圖面なども此の程平驛に於いて作成され目下本局へ上申中であると言はれその他の調査準備も速かに着手され來年度中までには新裝を凝らせる大平驛が完成される樣諸般共急かれてゐるが位置は現在の儘で四五尺の地上げをなし建て物は二階建てにされる事となり東北有數の大驛資格を有してゐるので工費も約十六七萬圓投せらるゝもの〻如くである

航空思想講演

皇國飛行協會主催の航空思想普及講演及活動寫眞會は七日午後七時から平町平劇場において開催されると

本郡下の高齡者

最高九十六

今秋擧行される御大典に當り八十才以上の高齡者に對し畏き邊りから御下賜品を賜る筈の旨宮內省當局から內達に接した郡下各町村では目下高齡者の調査を進めてゐるが郡下に於いて五百名を突破する豫想であるが現在までの調査に依れば最高令者は三阪村大字上三阪小平ミノ媼さんで天保四年八月廿八日生れ九十六才で郡下一の高令者であるばかりでなく全國でも指折りの高齡者であらうと

移轉[illegible]

店舖擴張の爲め左記に移轉いたしました新鮮な優秀品を澤山取り揃へ御披露の爲め特に勉强いたします。

平町四丁目横通り
農工銀行脇向へ
根本茶店
電話（二一七）

輕快と涼味を感じる
麥帽子

お子さん方のも種々
可愛いらしい形が
店內に陳列してあります。

平町四丁目
ツルヤ商店
電話百四十番

日本少女歌劇
華かな一行七十名
一、六月六、七の兩日
一、平町聚樂館

上演種目
童話歌劇　モガ水兵　壹幕
支那史歌劇　舞姬李花　貳幕
新作　フオリオス　七曲
大史劇　白虎隊　貳幕
オペレツトネオミリタリズム　貳幕

後援
磐城時報社
常磐毎日新聞社
磐城新聞社

讀者優待券を御持參下さい
特別に御優待申し上げます

內科
小兒科
皮膚科
花柳科

平町舊城跡（城山）
青沼醫院
醫學士　青沼淡夫
電話四〇三番

產婆　草野靜枝
平町研町（公園下）
電話（呼）四四三番